

令和6年1月31日



玉工通信

第15号



〒 311-3501 茨城県行方市芹沢1552
TEL 0299-55-0138 FAX 0299-55-3454
<http://www.tamatsukuri-th.ibk.ed.jp>

1月26(金) 3年生代表者10名による 合格体験発表会が行われました

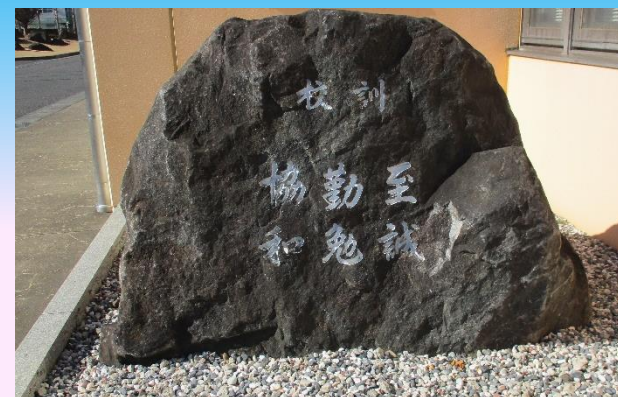
(発表はGoogle meetによる配信を各教室で視聴)

「合格体験発表」発表者

- | | |
|-------------------------|---------|
| 3A 菅谷 翔 ((株)東京精密) | 玉造中出身 |
| 高野 響祈 ((株)池貝) | 麻生中出身 |
| 3B 小泉 優斗 (東京電機大学 機械工学科) | 大洋中出身 |
| 本田 琉慥 (住商アグリビジネス(株)) | 日の出中出身 |
| 3C 新井 颯介 ((株)関電工) | 勝田第三中出身 |
| 白川 瑠羽 (東レ(株)) | 平井中出身 |
| 菅谷 涼太 (千葉工業大学 電気電子工学科) | 大洋中出身 |
| 3D 藤野 愛 ((株)モーターレンピオ) | 鉾田南中出身 |
| 海東 大翔 (カゴメ(株)) | 鉾田南中出身 |
| 石田 駿介 (茨城県立産業技術短期大学校) | 美野里中出身 |



3年生全員の 集合写真撮影の様子(1月29(月))



茨城新聞社を通じて、能登半島地震に係る災害義援金として寄付しました。(昨年11月の文化祭売り上げ金(各クラス・PTA))
その記事が1月22日(月)の茨城新聞に掲載されました。



り上げ金の一部。「義援金として役立ててほしい」と生徒会役員「写真」が寄託した。

県立玉造工業高(大塚哲蔵校長)が3万9499円。昨年11月に行った文化祭での売



たまこう行事予定

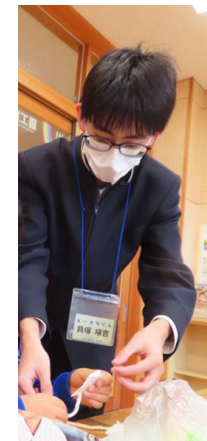
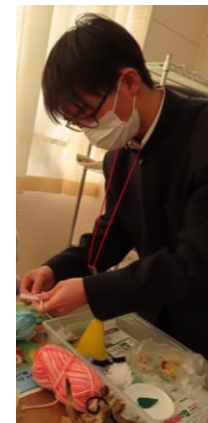
- 1月26(金)~31日(水) 3年学年末考査
- 1月26(金) 3年生による合格体験発表会
- 1月31(金) 学年末考査日程発表(1・2年)
- 2月 6(火)~9(金) 1・2年学年末考査
- 2月 9(金) 3年登校日・3年「年金セミナー」
- 2月15(木) 1年進路ガイダンス
- 2月16(金) 進路講話
- 2月19(月)~22(木) マナーアップ週間



市内の小学校で「放課後子供教室」を行いました。

教員2人(駒場先生・郡司先生)、電気科生徒11人が参加しました。

1月16日(火) 麻生小(参加児童 14人) 1月17日(水) 北浦小(参加児童 36人)
1月18日(木) 玉造小(参加児童 32人) 1月25日(木) 麻生東小(参加児童 25人)



1月18日（木）、各科において3年生全員による「課題研究発表会」を行いました。

電気科テーマ

機械科・機械エネルギー科テーマ

企業実習と旋盤2級の取り組み
釘を使わないベンチを作ろう
ホバークラフトの製作
グランド・レーキ
サイドテーブルの製作
自転車にエンジンを積んでみよう
木製二人がけ椅子製作
竹あかりプロジェクト2
環境を考慮した焼きいも機の製作



課題研究発表会



浄水器の製作
Bluetoothスピーカーの製作
モバイルBluetoothスピーカーの製作
コイルガン・レールガンの製作
ニキシー管風時計の製作
VVVFインバーターを用いた電車の製作
アーケードゲーム製作



情報技術科テーマ

DXライブラリーを用いたゲームプログラム
LEDを用いたLEDスタンド制作
エポキシ樹脂を用いた3Dホログラムの作成
モーション付き模型
アクションゲームを作ろう
アクションゲームツールX
高校生活最後の景色
UFOキャッチャー
ニキシー管(レプリカ)をパワーアップさせよう



「課題研究」代表発表会 1月19日（金）

学校評議員、全校生徒及び職員の前で、各科代表班の発表会を行いました。

(1)機械科、機械・エネルギー科 「企業実習と旋盤2級の取り組み」

機械科

高野 響祈、内田 幸輝

機械・エネルギー科

小泉 優斗



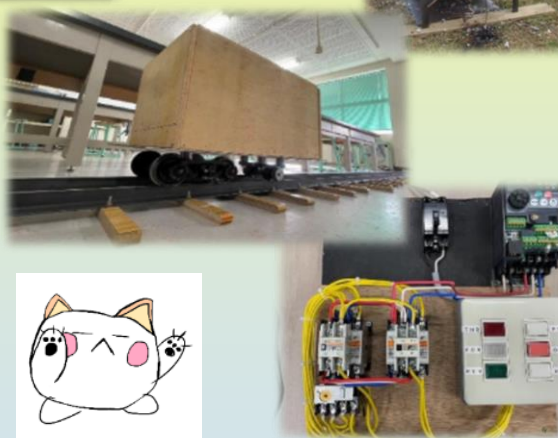
(2)機械・エネルギー科 「環境を考慮した焼き芋機の製作」

沢上 祐碧、平間 隼斗



(3)電気科 「VVVF インバータを用いた電車の製作」

青山 空、磯畑 颯希、江幡 太喜
川井文行、小瀧 遥大、笹沼実花子
薬師川 颯太



(4)情報技術科 「DX ライブラリを用いたゲームプログラム」

福田 魁、内山 龍牙、辺田 拓磨



教頭挨拶(要旨)

発表会を開催するにあたり、一言ご挨拶申し上げます。
この課題研究は1年生から学んだ工業の様々な知識や技術を活かして、自分たちが作品を制作したり、調査研究等を行ったりする科目で、教科工業における集大成とも言えます。
他の教科とは違い、教科書はありませんし、先生方がこうなさいというものでもありません。自分たちで課題を見つけ、その課題を解決していくために計画を立てて、実践的に、協力をしながら取り組んでいくというものです。
少し、難しい話しになりましたが、この後それぞれの学科の代表の皆さんが発表してくれますので、1・2年生の皆さんも、今学んでいることがこんな素晴らしいことにつながることを理解して、聞いてもらいたいと思います。
それでは、各学科の代表の生徒の皆さん、どうぞよろしくお願いいたします。

教頭指導講評(要旨)

発表者の皆さん、ご苦労様でした。
指導講評と言うことですので、少し話をさせていただきます。
まずは「企業実習と旋盤2級の取り組み」についてです。
続いて、「環境を考慮した焼き芋機の製作」です。
続いて、「VVVFインバータを用いた電車の製作」です。
最後に、「DXライブラリを用いたゲームプログラム」です。
どの発表も自分たちで課題を考え、計画を立てて、試行錯誤を繰り返しながら、実践的に取り組んでいました。大変素晴らしいと思います。

昨日は、各学科での発表会があり見学させていただきました。全てを見ることは出来ませんでしたがどの発表も大変素晴らしいものでした。全ての課題研究が順調に、上手いくわけではないですが、たとえ上手くいかないことがあっても、自分たちで考え、取り組んでいくことが重要です。この課題研究を通じて、3年生の皆さんは、工業人としての力を十分に身につけたと思いますので、その力を活かし、これから社会にでても頑張ってもらいたいと思います。

1・2年生の皆さんは、現在の3年生に続いて、素晴らしい課題研究に取り組んでくれることを、期待します。
以上、指導講評といたします。

